

## ○産業廃棄物の発生量、再生利用量及び最終処分量

横浜市内における発生量、再生利用量及び最終処分量は以下のとおりです。なお、第7次横浜市産業廃棄物処理指導計画では、産業廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用を進め、最終処分率を令和2年度において4%以下とすることを目標としており、平成29年度は目標を達成しています。

		平成 25 年度 (H26 年度推計)		平成 26 年度 (H27 年度推計)		平成 27 年度 (H28 年度推計)		平成 28 年度 (H29 年度推計)		平成 29 年度 (H30 年度推計)	
		千トン	%	千トン	%	千トン	%	千トン	%	千トン	%
合 計		11,105	100	10,330	100	10,012	100	10,000	100	10,635	100
内 訳	再生利用	2,884	26.0	2,910	28.2	3,350	33.5	2,942	29.4	3,835	36.1
	減量化	7,170	64.6	6,813	66.0	6,218	62.1	6,495	64.9	6,580	61.9
	最終処分	1,041	9.4	615	6.0	456	4.6	563	5.6	219	2.1

※ 表示単位未満を端数処理しているため、各項目の数値とその合計が一致しない場合があります。